

新潟市下水道管路施設 ウォーターPPP導入に関する アンケート調査結果

令和8年5月

新潟市 下水道部 下水道管理センター 維持管理課

1. 調査方法

新潟市ホームページにアンケート調査票等を掲載し、電子メールによる回答
(ウォーターPPP導入に関する説明会を令和8年3月10日に開催)

2. 調査期間

令和8年3月11日 から 3月31日まで

3. 回答者数

13社

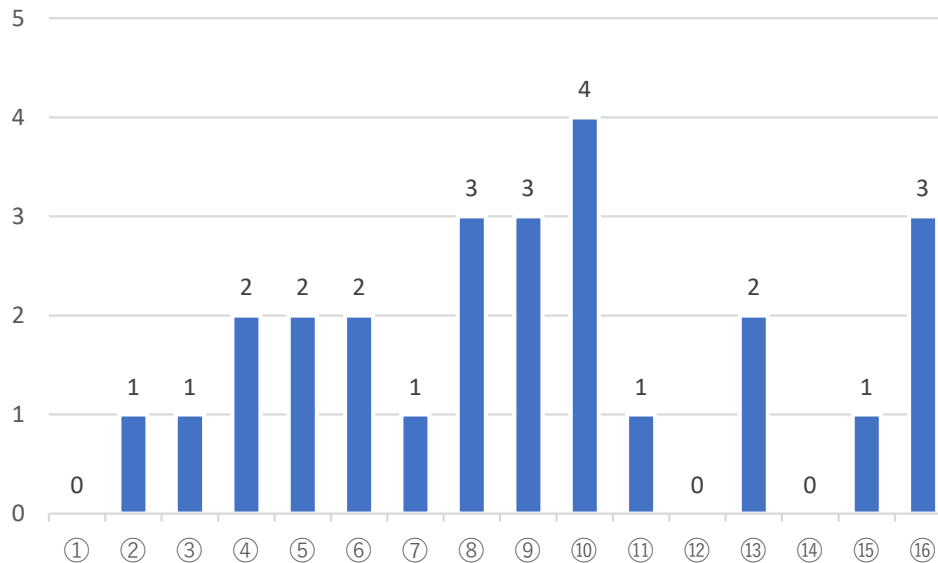
4. その他

パーセント表示は集計値を四捨五入しているため合計しても必ずしも100とはならない
また、記述式の回答内容については一部加工して記載しております。

貴社が該当する業種・業務分野をご回答ください。※複数回答可

質問1

質問 1 : 業種・業務分野



- ①コンサルタント-実施設計
- ②コンサルタント-ストックマネジメント実施方針策定
- ③コンサルタント-修繕改築計画策定
- ④維持管理-【管路施設】点検・調査
- ⑤維持管理-【管路施設】修繕
- ⑥維持管理-【管路施設】住民対応・清掃
- ⑦維持管理-【MP】運転管理
- ⑧維持管理-【MP】修繕・取替
- ⑨建設工事-土木・建築施設
- ⑩建設工事-機械・電気設備
- ⑪建設工事-管路施設
- ⑫メーカー-土木・建築資材
- ⑬メーカー-機械・電気設備
- ⑭メーカー-管路施設資材
- ⑮メーカー-その他
- ⑯その他-その他

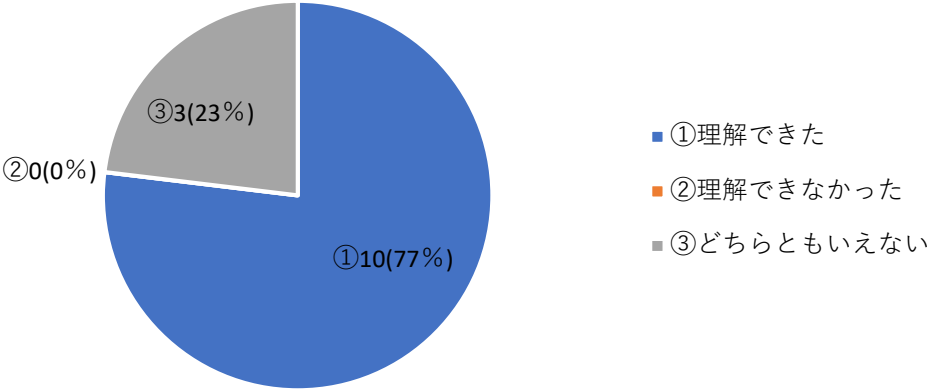
回答結果

「⑩建設工事-機械・電気設備」が最も多く、次いで「⑧維持管理-【MP】修繕・取替」及び「⑨建設工事-土木・建築施設」の回答が多い結果となった。その他の回答では、台帳システム等の情報管理や路面下空洞調査などの回答が寄せられた。

本マーケットサウンディングにおけるウォーターPPPの説明を受けて、貴社におけるウォーターPPPの理解度についてご回答ください。

質問2-1

質問 2 : 説明会内容理解度



「①理解できた」の回答が最も多く、7割を占める結果であった。

回答結果

質問2-1で回答を選んだ理由をご記入ください。

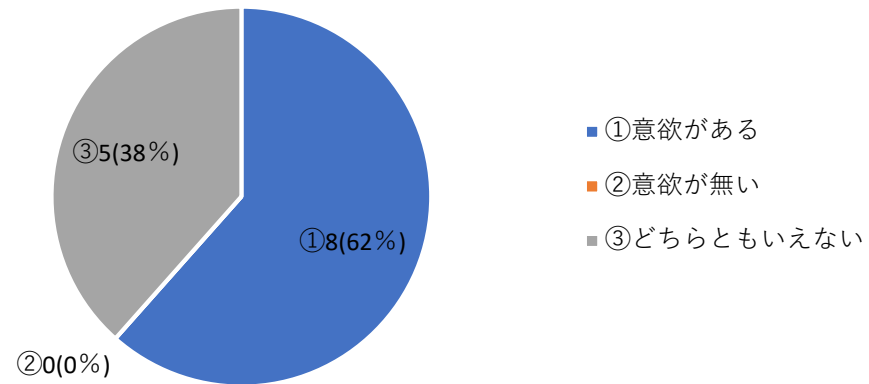
質問2-2

主 な 内 容
理解できた理由
・資料や説明会により理解できた ・新潟市に限らず全国において下水道管路施設における老朽化・担い手不足・お金の問題は切迫しており、地元企業を中心として官民連携で推進すべき事業であると認識している など
理解できなかった理由
該当する回答なし
どちらともいえない理由
・説明が検討段階であるため ・事業の具体的な内容について理解できなかった など

新潟市ウォーターPPPへの参入意欲についてご回答ください。
参入意欲について

質問3-1

質問 3 - 1 : 参入意欲



「①意欲がある」の回答が最も多く、6割を占める結果であった。

回答結果

質問3-1で回答を選んだ理由をご記入ください。

質問3-2

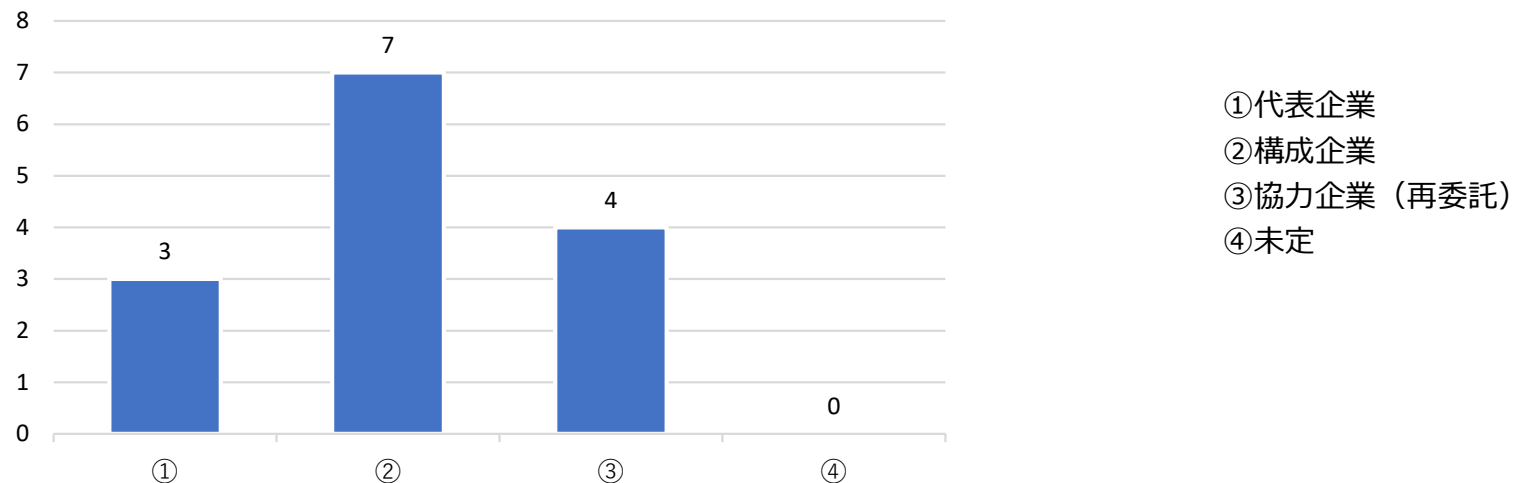
主 な 内 容
意欲がある理由
<ul style="list-style-type: none">・今後、弊社の中核事業にしたいから・不参入の場合、受注減、低受注額による業績への影響を懸念・現在、ウォーターPPP対象業務となっている業務を実施しているためなど
意欲が無い理由
該当なし
どちらともいえない理由
<ul style="list-style-type: none">・地元企業との連携状況によって判断する。・コンソーシアム構成や事業開始までの引継ぎ期間等により対応可能かどうかを検討するためなど

新潟市ウォーターPPPへの参入意欲についてご回答ください。

(3-1で「意欲がある」と回答した方) 希望する参入形態について (該当する回答にチェック) ※複数選択可

質問3-3

質問3-3 : 参入形態



「②構成企業」と回答した事業者が最も多く、次いで「③協力企業 (再委託)」の回答が多い結果となった。

回答結果

質問3-3で回答を選んだ理由をご記入ください。

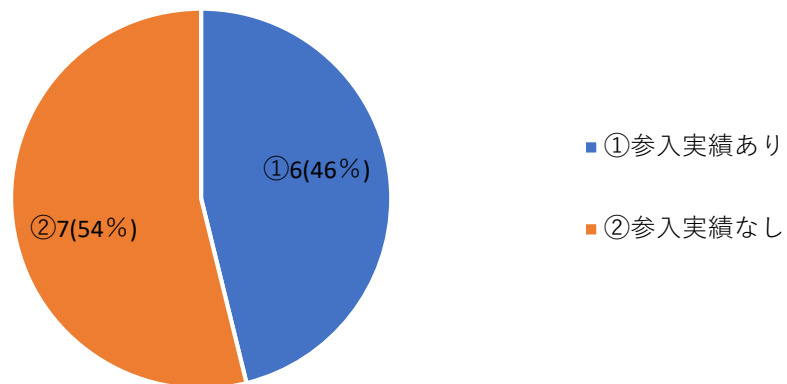
質問3-4

主 な 内 容
代表企業を選択した理由
<ul style="list-style-type: none">・自社の強みである統括マネジメント能力を活かし、複数業務を束ねる代表企業として統括管理業務を担いたいと考える・受注量確保にはある程度上位に位置付けることが必要
構成企業・協力企業（再委託）を選択した理由
<ul style="list-style-type: none">・計画的維持管理業務を中心に主体的に取り組んでいきたい・担う予定の業務が、対象業務の主要部分ではないため・下水道関連の事業者でないため
未定を選択した理由
該当なし

貴社のPPP/PFIへの参入実績等についてご回答ください。
参入実績の有無

質問4-1

質問 4 - 1 : 参入実績



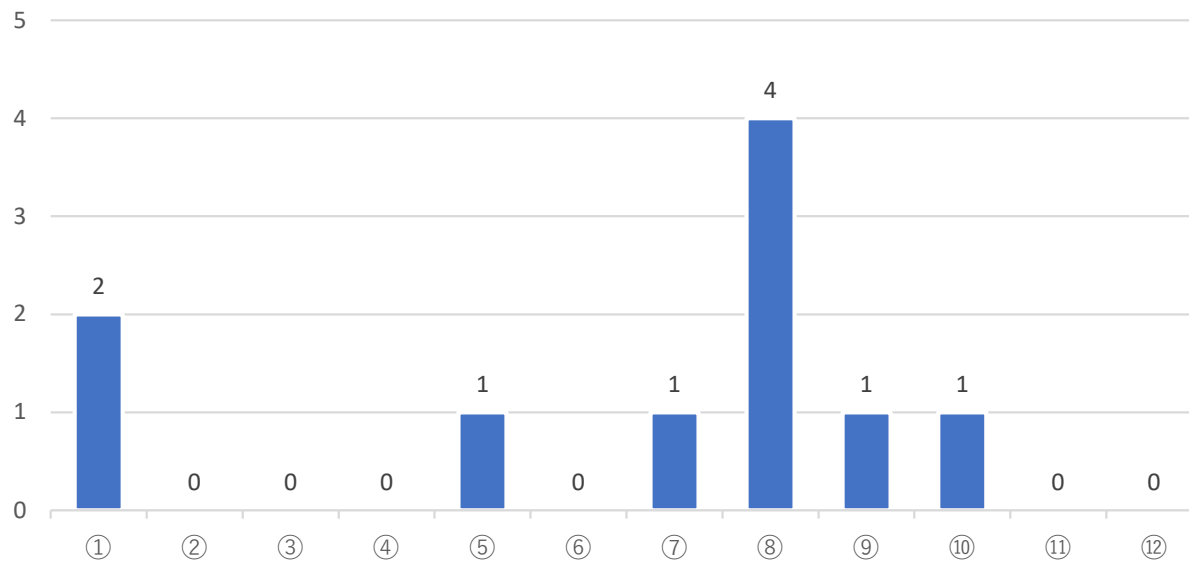
「①参入実績あり」と回答した事業者は4割を占める結果となった。

回答結果

(4-1で「参入実績あり」と回答した方) 参入した事業方式及び事業形態

質問4-2

質問4-2 : PPP/PFI参入実績



- ①PFI方式-代表企業
- ②PFI方式-構成企業
- ③PFI方式-協力企業 (再委託)
- ④DBO方式-代表企業
- ⑤DBO方式-構成企業
- ⑥DBO方式-協力企業 (再委託)
- ⑦包括的民間委託-代表企業
- ⑧包括的民間委託-構成企業
- ⑨包括的民間委託-協力企業 (再委託)
- ⑩その他-代表企業
- ⑪その他-構成企業
- ⑫その他-協力企業 (再委託)

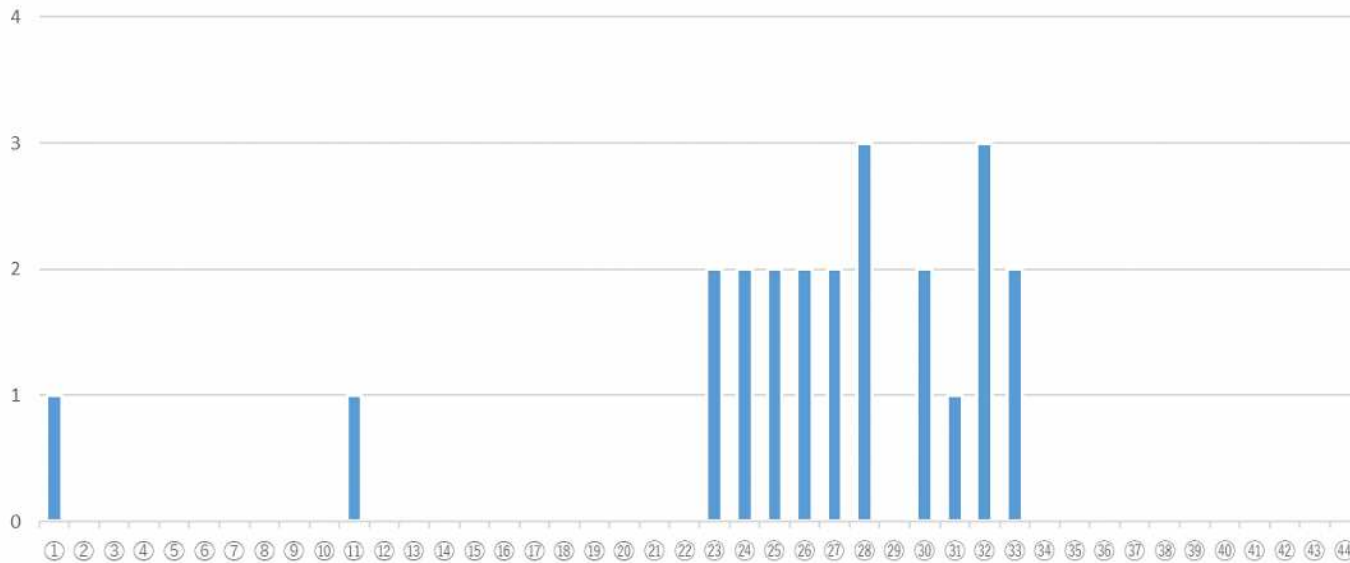
「⑧包括的民間委託-構成企業」の回答が4社と最も多い結果となった。また、PFI方式や包括的民間委託における代表企業としての参入実績がある企業は3社であった。

回答結果

(4-1で「参入実績あり」と回答した方) 参入した事業方式に対する貴社担当業務※複数回答可

質問4-3

質問4-3 : PPP/PFI参入実績 (担当業務_管路施設)



回答のある項目

- | | |
|--------------|----------------|
| ①PFI方式-統括管理 | ⑳包括的民間委託-統括管理 |
| ②PFI方式-巡視・点検 | ㉑包括的民間委託-巡視・点検 |
| ③PFI方式-調査 | ㉒包括的民間委託-調査 |
| ④PFI方式-清掃 | ㉓包括的民間委託-清掃 |
| ⑤PFI方式-修繕 | ㉔包括的民間委託-修繕 |
| ⑥PFI方式-苦情対応 | ㉕包括的民間委託-苦情対応 |
| ⑦PFI方式-設計 | ㉖包括的民間委託-設計 |
| ⑧PFI方式-工事 | ㉗包括的民間委託-工事 |
| ⑨PFI方式-災害予防 | ㉘包括的民間委託-災害予防 |
| ⑩PFI方式-災害対応 | ㉙包括的民間委託-災害対応 |
| ⑪PFI方式-その他 | ㉚包括的民間委託-その他 |
| ⑫DBO方式-統括管理 | ㉛その他-統括管理 |
| ⑬DBO方式-巡視・点検 | ㉜その他-巡視・点検 |
| ⑭DBO方式-調査 | ㉝その他-調査 |
| ⑮DBO方式-清掃 | ㉞その他-清掃 |
| ⑯DBO方式-修繕 | ㉟その他-修繕 |
| ⑰DBO方式-苦情対応 | ㊱その他-苦情対応 |
| ⑱DBO方式-設計 | ㊲その他-設計 |
| ⑲DBO方式-工事 | ㊳その他-工事 |
| ⑳DBO方式-災害予防 | ㊴その他-災害予防 |
| ㉑DBO方式-災害対応 | ㊵その他-災害対応 |
| ㉒DBO方式-その他 | ㊶その他-その他 |

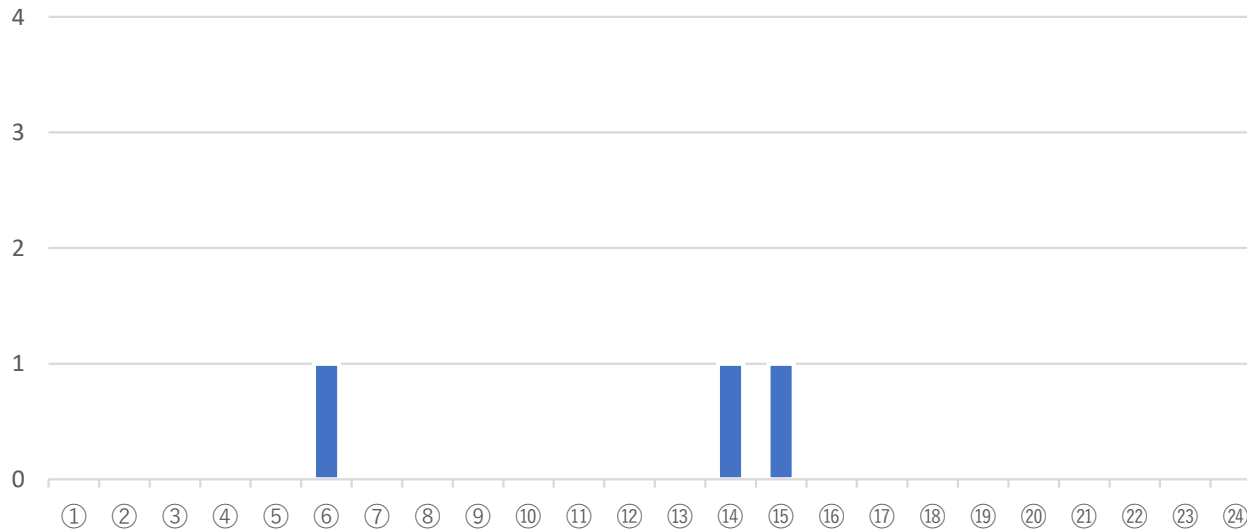
回答結果

管路施設におけるPPP/PFI事業参入時の担当業務実績は、包括的民間委託の㉔～㉕維持管理業務や㉗～㉚の工事や災害対応等の施工に関する部分の実績が多い結果となった。
 また、「⑪PFI方式-その他」では、計画支援、設計積算等で1件、「㉚包括的民間委託-その他」では、セルフモニタリングや、情報管理業務等で2件の回答があった。

(4-1で「参入実績あり」と回答した方) 参入した事業方式に対する貴社担当業務※複数回答可

質問4-3

質問4-3 : PPP/PFI参入実績 (担当業務_マンホールポンプ施設)



回答のある項目

- | | |
|----------------|------------------|
| ①PFI方式-保守点検 | ⑬包括的民間委託-保守点検 |
| ②PFI方式-清掃 | ⑭包括的民間委託-清掃 |
| ③PFI方式-汚泥処理・運搬 | ⑮包括的民間委託-汚泥処理・運搬 |
| ④PFI方式-修繕 | ⑯包括的民間委託-修繕 |
| ⑤PFI方式-工事 | ⑰包括的民間委託-工事 |
| ⑥PFI方式-その他 | ⑱包括的民間委託-その他 |
| ⑦DBO方式-保守点検 | ⑲その他-保守点検 |
| ⑧DBO方式-清掃 | ⑳その他-清掃 |
| ⑨DBO方式-汚泥処理・運搬 | ㉑その他-汚泥処理・運搬 |
| ⑩DBO方式-修繕 | ㉒その他-修繕 |
| ⑪DBO方式-工事 | ㉓その他-工事 |
| ⑫DBO方式-その他 | ㉔その他-その他 |

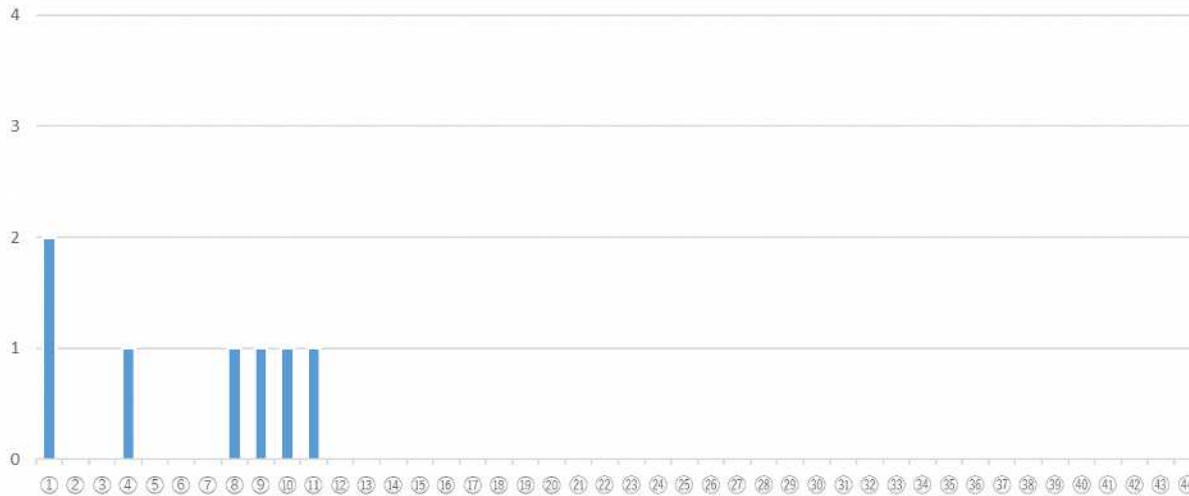
マンホールポンプ施設におけるPPP/PFI事業参入時の担当業務実績は、「⑥PFI方式-その他」で計画支援、設計積算等で1件、「包括的民間委託-⑭清掃・⑮汚泥処理・運搬」の清掃に関する部分で1件の回答があった。

回答結果

(4-1で「参入実績あり」と回答した方) 参入した事業方式に対する貴社担当業務※複数回答可

質問4-3

質問4-3 : PPP/PFI参入実績 (担当業務_処理場・中継ポンプ場施設)



回答のある項目

- ①PFI方式-統括管理
- ②PFI方式-運転操作
- ③PFI方式-保守点検
- ④PFI方式-清掃
- ⑤PFI方式-ユーティリティ調達・管理
- ⑥PFI方式-水質管理
- ⑦PFI方式-汚泥処理・運搬
- ⑧PFI方式-修繕
- ⑨PFI方式-設計
- ⑩PFI方式-工事
- ⑪PFI方式-その他
- ⑫DBO方式-統括管理
- ⑬DBO方式-運転操作
- ⑭DBO方式-保守点検
- ⑮DBO方式-清掃
- ⑯DBO方式-ユーティリティ調達・管理
- ⑰DBO方式-水質管理
- ⑱DBO方式-汚泥処理・運搬
- ⑲DBO方式-修繕
- ⑳DBO方式-設計
- ㉑DBO方式-工事
- ㉒DBO方式-その他
- ㉓包括的民間委託-統括管理
- ㉔包括的民間委託-運転操作
- ㉕包括的民間委託-保守点検
- ㉖包括的民間委託-清掃
- ㉗包括的民間委託-ユーティリティ調達・管理
- ㉘包括的民間委託-水質管理
- ㉙包括的民間委託-汚泥処理・運搬
- ㉚包括的民間委託-修繕
- ㉛包括的民間委託-設計
- ㉜包括的民間委託-工事
- ㉝包括的民間委託-その他
- ㉞その他-統括管理
- ㉟その他-運転操作
- ㊱その他-保守点検
- ㊲その他-清掃
- ㊳その他-ユーティリティ調達・管理
- ㊴その他-水質管理
- ㊵その他-汚泥処理・運搬
- ㊶その他-修繕
- ㊷その他-設計
- ㊸その他-工事
- ㊹その他-その他

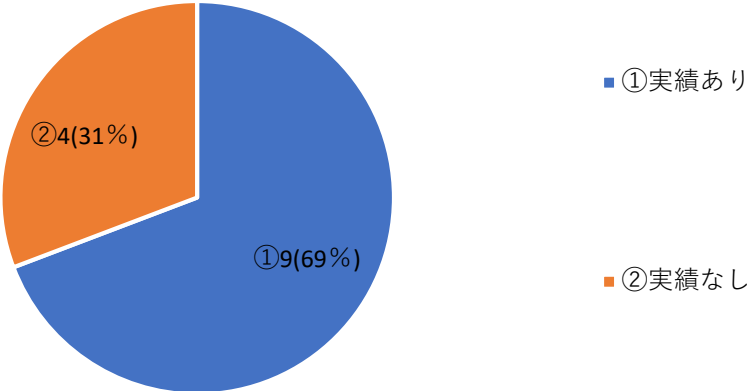
終末処理場・中継ポンプ場施設におけるPPP/PFI事業参入時の担当業務実績は、PFI方式の①統括管理で2件、④清掃⑧修繕⑨設計⑩工事で各1件ずつおよび⑪その他で、計画支援、設計積算等で1件の回答があった。

回答結果

新潟市下水道事業における貴社の業務実績についてご回答ください。

質問5-1

質問 5 - 1 : 新潟市下水道事業における業務実績

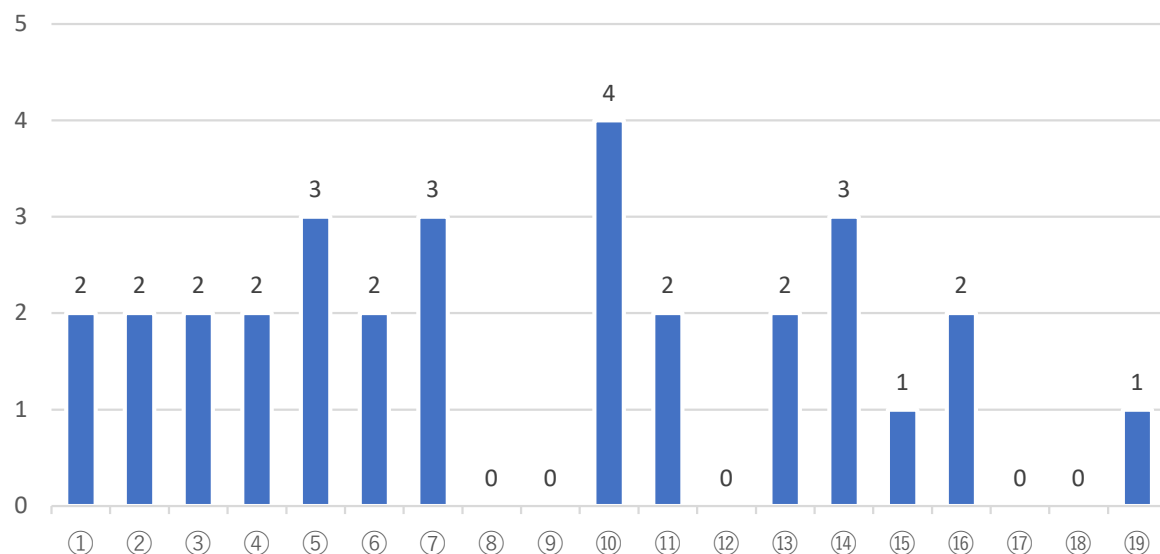


「①実績あり」と回答した事業者は約7割を占める結果となった。

回答結果

質問5-2

質問 5 - 2 : 業務実績内容



- ① 管路施設-巡視
- ② 管路施設-点検
- ③ 管路施設-調査
- ④ 管路施設-清掃
- ⑤ 管路施設-修繕
- ⑥ 管路施設-住民対応
- ⑦ 管路施設-緊急対応
- ⑧ 管路施設-計画策定 (修繕・改築計画)
- ⑨ 管路施設-計画策定 (管路SM計画関連)
- ⑩ 管路施設-その他
- ⑪ マンホールポンプ-保守点検
- ⑫ マンホールポンプ-法定点検
- ⑬ マンホールポンプ-清掃
- ⑭ マンホールポンプ-修繕・取替
- ⑮ マンホールポンプ-その他維持管理 (工事等立会、除草・除雪)
- ⑯ マンホールポンプ-緊急対応
- ⑰ マンホールポンプ-ユーティリティ
- ⑱ マンホールポンプ-計画策定 (施設SM計画関連)
- ⑲ マンホールポンプ-その他

回答結果

実績ありと回答した方のうち、今回のウォーターPPP対象業務に関する実績については、①～⑦の管路施設維持管理業務が2～3件、⑩・⑪、⑬～⑯の法定点検を除くマンホールポンプの維持管理業務で1～4件の回答があった。一方で、⑧管路施設-計画策定 (修繕・改築計画)、⑨管路施設-計画策定 (管路SM計画関連) および⑫マンホールポンプ-法定点検、⑰・⑱マンホールポンプ-計画策定 (施設SM計画関連) については0件であった。その他では、建設工事や台帳システム管理、空洞調査などの回答があった。

ウォーターPPPの4要件（長期契約、性能発注、管理・更新一体マネジメント、プロフィットシェア）について、貴社が考える課題や懸念事項についてお聞かせください。

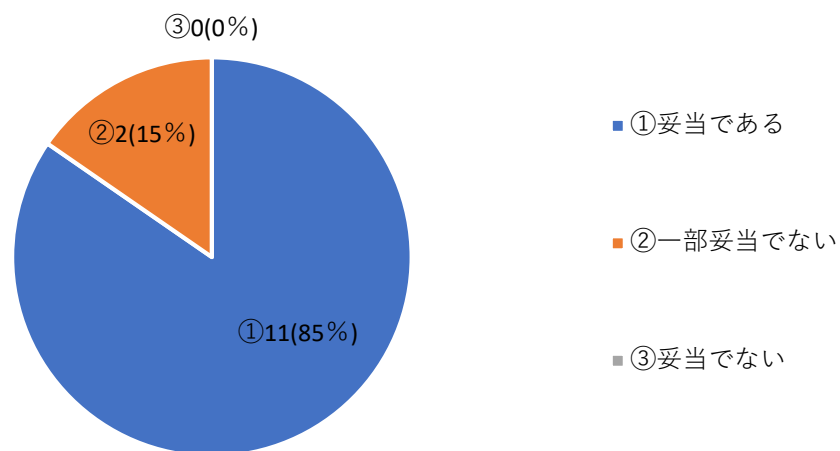
質問6

4要件	主な内容
長期契約	<ul style="list-style-type: none"> ・業者の途中離脱 ・物価変動への懸念 ・長期間の技術者確保 ・2期目以降のウォーターPPPでの公平性確保 ・陥没事故以後、国からの指導のもと管路施設に関する指針や基準が見直されることが想定される。今後、老朽化していく管路施設への対応が厳しくなり、想定数量からの乖離の発生が懸念される。 など
性能発注	<ul style="list-style-type: none"> ・段階的な性能発注への移行には賛成、ただし、積算に当たっては、十分な調査や実態に合った費用計上を求める など
管理・更新一体マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時のリスクマネジメント ・修繕、改修の上限額（400万円以下）の引き上げを希望 ・更新支援型の場合、市職員の発注に関わる事務負担がこれまで通り市側に残るという点で、ヒト・カネの課題に対する解決策が限定的で、ウォーターPPPの効果を最大限に発揮出来ない可能性が有る など
プロフィットシェア	<ul style="list-style-type: none"> ・受託者からの提案は受託者の研究開発や改善努力が前提にあることから、当該業務に関しては十分な協議のうえで分配割合を決めて貰いたい ・請負者からの発動のみとなるのか、発注者からの強制発動があるのか不明確 ・新技術導入等についての民間側のモチベーションを高める観点からインセンティブとして官：民＝0：10を希望 など

マーケットサウンディングにおいて、対象施設（案）について説明させていただきました。
貴社の考えをご回答ください。

質問7-1

質問 7 - 1 : 対象施設（案）について



「① 妥当である」と回答した事業者は8割を占める結果となった。

回答結果

(質問7-1で「一部妥当でない」「妥当でない」と回答した方) 回答を選んだ場合、妥当でない施設とその理由をご回答ください。

質問7-2

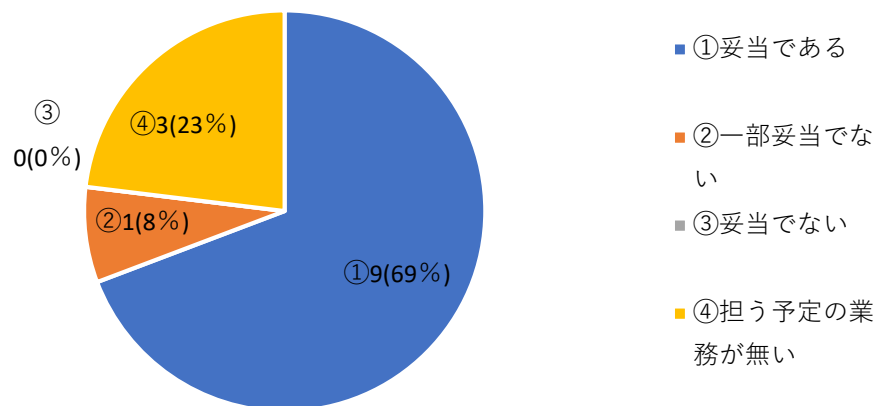
主 な 内 容

- ・他施設の計画はいつからか
- ・船見処理区については、再構築事業との調整があるとのことで、更新実施との切り分けがどのようになるか、更新実施の規模の観点で懸念など

本マーケットサウンディングにおいて、対象業務（案）について説明させていただきました。
貴社の考えをご回答ください。

質問8-1

質問 8 - 1 : 対象業務（案）について



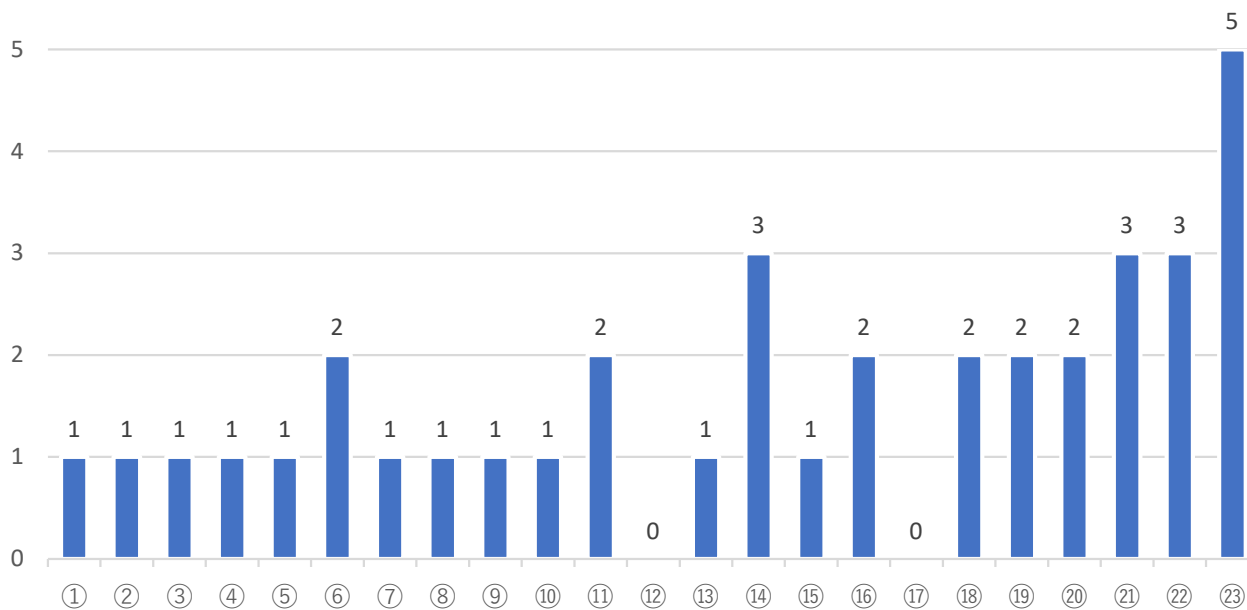
「① 妥当である」と回答した事業者は約7割を占める結果となった。

回答結果

貴社が担う予定の業務についてご回答ください。

質問8-2

質問8-2：担う予定業務



- ①計画的維持管理業務-巡視
- ②計画的維持管理業務-点検
- ③計画的維持管理業務-調査
- ④計画的維持管理業務-清掃
- ⑤計画的維持管理業務-修繕
- ⑥住民対応・緊急対応業務-現地確認
- ⑦住民対応・緊急対応業務-個別対応（清掃）
- ⑧住民対応・緊急対応業務-個別対応（部分修繕）
- ⑨住民対応・緊急対応業務-個別対応（改修）
- ⑩住民対応・緊急対応業務-緊急対応
- ⑪維持管理業務（マンホールポンプ）-保守点検
- ⑫維持管理業務（マンホールポンプ）-法定点検
- ⑬維持管理業務（マンホールポンプ）-清掃
- ⑭維持管理業務（マンホールポンプ）-修繕・取替
- ⑮維持管理業務（マンホールポンプ）-その他維持管理（工事立会、除草、除雪等）
- ⑯維持管理業務（マンホールポンプ）-緊急対応
- ⑰維持管理業務（マンホールポンプ）-ユーティリティ
- ⑱維持管理業務（マンホールポンプ）-修繕計画
- ⑲計画策定業務-修繕改築計画策定
- ⑲計画策定業務-点検・調査計画案策定
- ㉑統括管理業務-一元統括管理
- ㉒統括管理業務-セルフモニタリング
- ㉓統括管理業務-施設情報管理

担う予定業務は、概ね1件以上の回答が得られた。

「⑫維持管理業務（マンホールポンプ）-法定点検」「⑰維持管理業務（マンホールポンプ）-ユーティリティ」は0件であった。

回答結果

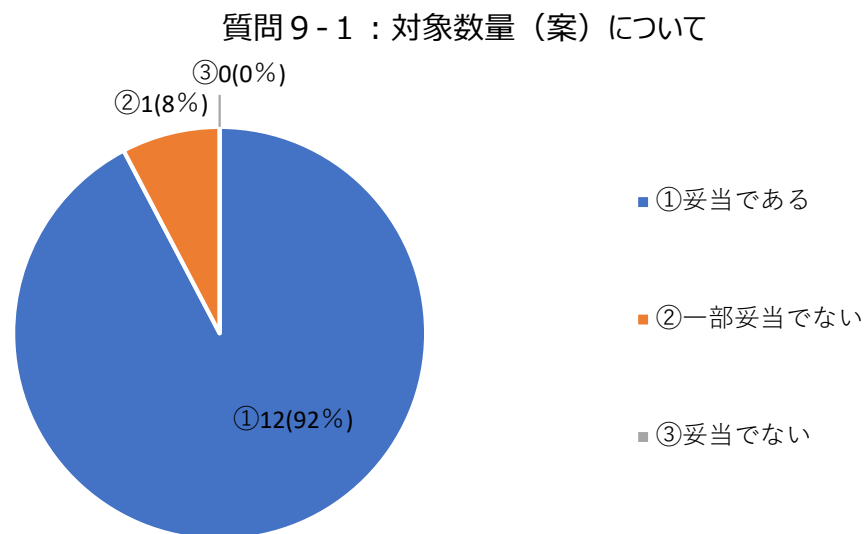
(質問8-1で「一部妥当でない」と回答した方) 回答を選んだ場合、妥当でない業務名とその理由をご回答ください。

質問8-3

主 な 内 容
・標準仕様書が必要

本マーケットサウンディングにおいて、対象数量（案）について説明させていただきました。
貴社の考えをご回答ください。

質問9-1 質問8-2で選択した貴社が担う予定の業務の対象数量（案）について



「① 妥当である」と回答した事業者は9割を占める結果となった。

回答結果

(質問9-1で「一部妥当でない」「妥当でない」と回答した方) 回答を選んだ理由をご回答ください。

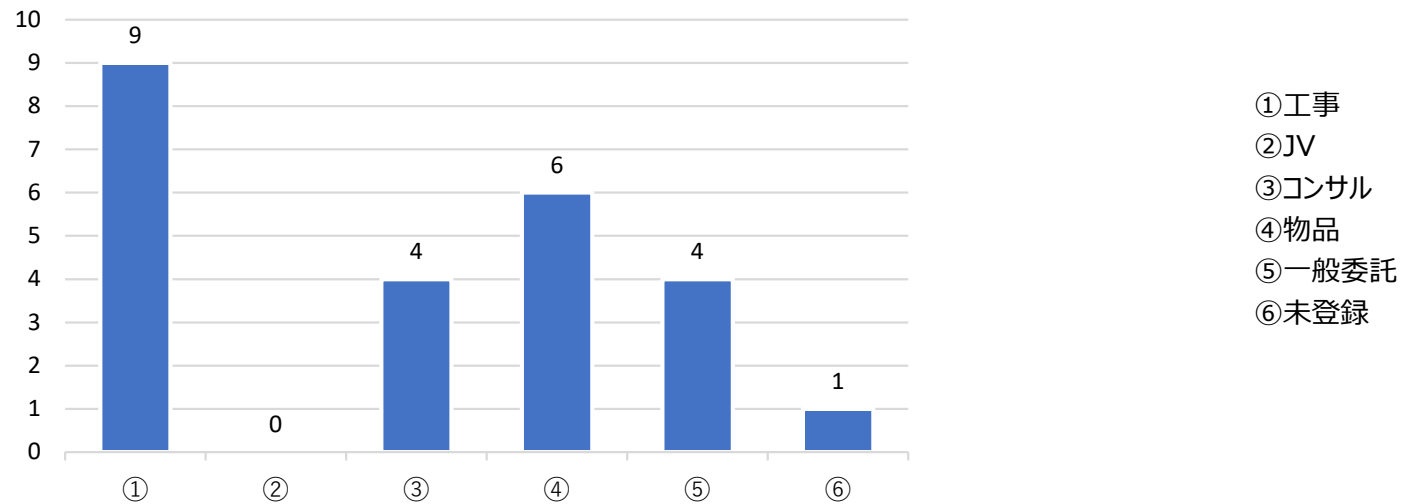
質問9-2

主 な 内 容
・担う予定の業務がないためどちらとも判断ができない

貴社における「新潟市電子入札システム」への登録業種についてご回答ください。

質問10-1

質問10-1：新潟市電子入札システム登録業種



「①工事」の回答が9社と最も多い結果となった。次いで「④物品」が6社の回答があった。
JVの回答は無かった

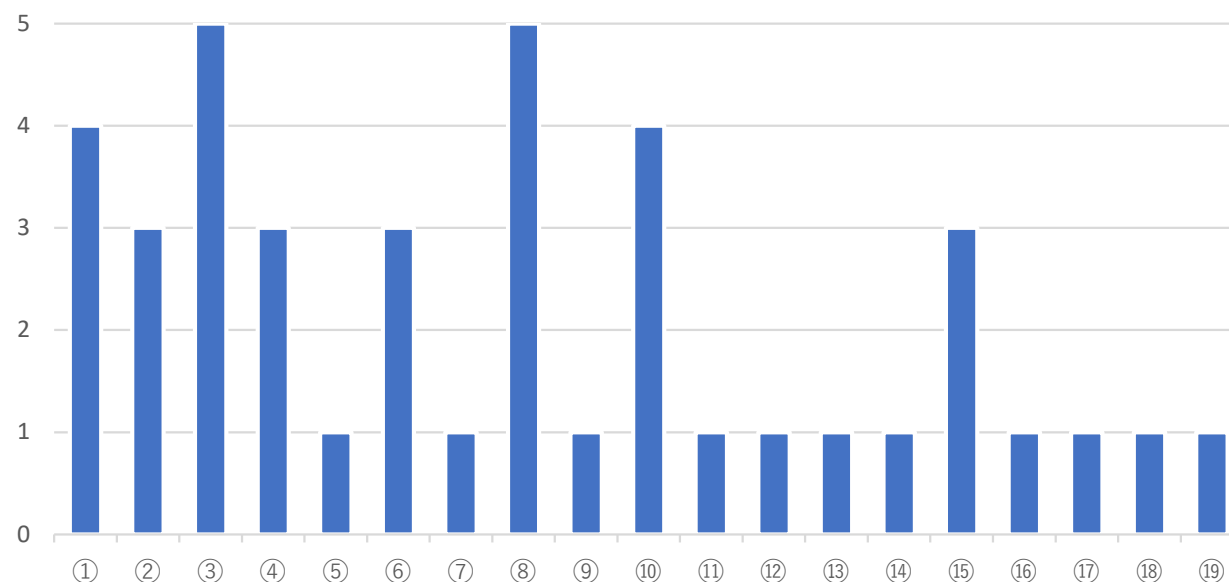
回答結果

(質問10-1で「①工事」「②JV」「③コンサル」と回答した方) 業種 (工種)、細目をご回答ください。

質問10-2

質問10-2：業種（工種）、細目

- ①工事-一般土木
- ②工事-一般建築
- ③工事-とび・土工・コンクリート
- ④工事-電気
- ⑤工事-管
- ⑥工事-機械器具設置
- ⑦工事-電気通信
- ⑧工事-水道施設
- ⑨工事-清掃施設
- ⑩工事-鋼構造物
- ⑪工事-舗装
- ⑫工事-解体
- ⑬建設コンサルタント-測量
- ⑭建設コンサルタント-建築関係建設コンサルタント
- ⑮建設コンサルタント-土木関係建設コンサルタント
- ⑯建設コンサルタント-地質調査
- ⑰建設コンサルタント-補償コンサルタント
- ⑱建設コンサルタント-不動産鑑定
- ⑲建設コンサルタント-調査・試験



※回答があった項目のみを抽出

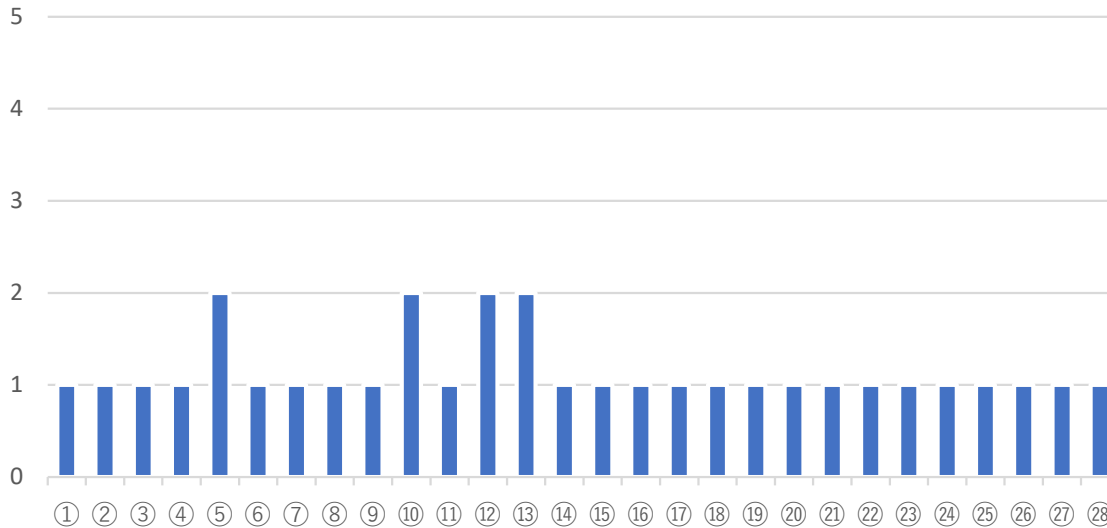
「③工事-とび・土工・コンクリート」「⑧工事-水道施設」の登録業種が最も多く、次いで、「①工事-一般土木」「⑩工事-鋼構造物」が多い結果となった。

回答結果

(質問10-1で「④物品」「⑤一般委託」と回答した方) 業種をご回答ください。

質問10-3

質問10-3：業種



※回答があった項目のみを抽出

- | | |
|-------------|--------------------------|
| ①物品-地図印刷 | ⑮物品-電気機械器具 |
| ②物品-OA機器 | ⑯物品-情報通信機器 |
| ③物品-ソフトウェア | ⑰物品-ポンプ |
| ④物品-事務用品 | ⑱物品-自動車部品及び用品 |
| ⑤物品-特殊車両 | ⑲物品-その他 |
| ⑥物品-視聴覚機器 | ㉑一般委託-航空写真撮影 |
| ⑦物品-ガソリン、軽油 | ㉒一般委託-地図・図面作成 |
| ⑧物品-家具 | ㉓一般委託-システム・ソフトウェアの開発・構築 |
| ⑨物品-梱包材料 | ㉔一般委託-システムのメンテナンス |
| ⑩物品-工業用薬品 | ㉕一般委託-データ入力 |
| ⑪物品-凍結防止材 | ㉖一般委託-保守点検 |
| ⑫物品-消防機械器具 | ㉗一般委託-下水処理施設運転管理 |
| ⑬物品-上下水道用品 | ㉘一般委託-ポンプ場運転管理 |
| ⑭物品-計測量機械器具 | ㉙一般委託-その他機械設備の保守・点検、維持管理 |

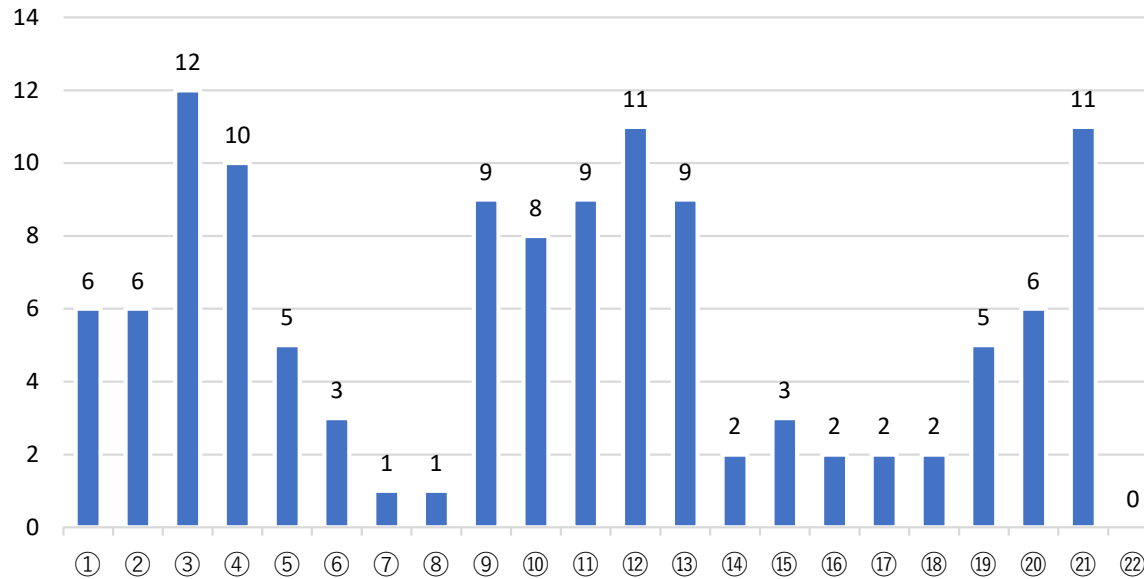
「⑤物品-特殊車両」「⑩物品-工業用薬品」「⑫物品-消防機械器具」「⑬物品-上下水道用品」が2件、ほかの項目については、1件の回答であった。

回答結果

貴社において以下の資格を保有しているかについてご回答ください。

質問11-1

質問 1 1 : 保有資格



- ①技術士（総合技術監理部門）
- ②技術士（上下水道部門）
- ③1級土木施工管理技士
- ④2級土木施工管理技士
- ⑤1級造園施工管理技士
- ⑥2級造園施工管理技士
- ⑦第1種電気主任技術者
- ⑧第2種電気主任技術者
- ⑨第3種電気主任技術者
- ⑩第1種電気工事士
- ⑪第2種電気工事士
- ⑫監理技術者（建設業法）
- ⑬主任技術者（建設業法）
- ⑭下水道管路管理技士（総合技士）
- ⑮下水道管路管理技士（主任技士）
- ⑯下水道管路管理技士（専門技士・清掃部門）
- ⑰下水道管路管理技士（専門技士・調査部門）
- ⑱下水道管路管理技士（専門技士・修繕改築部門）
- ⑲下水道管理技術認定試験
- ⑳下水道管路施設に係る業務経験10年以上
- ㉑酸素欠乏・硫化水素危険作業主任
- ㉒その他（対象業務、名称）

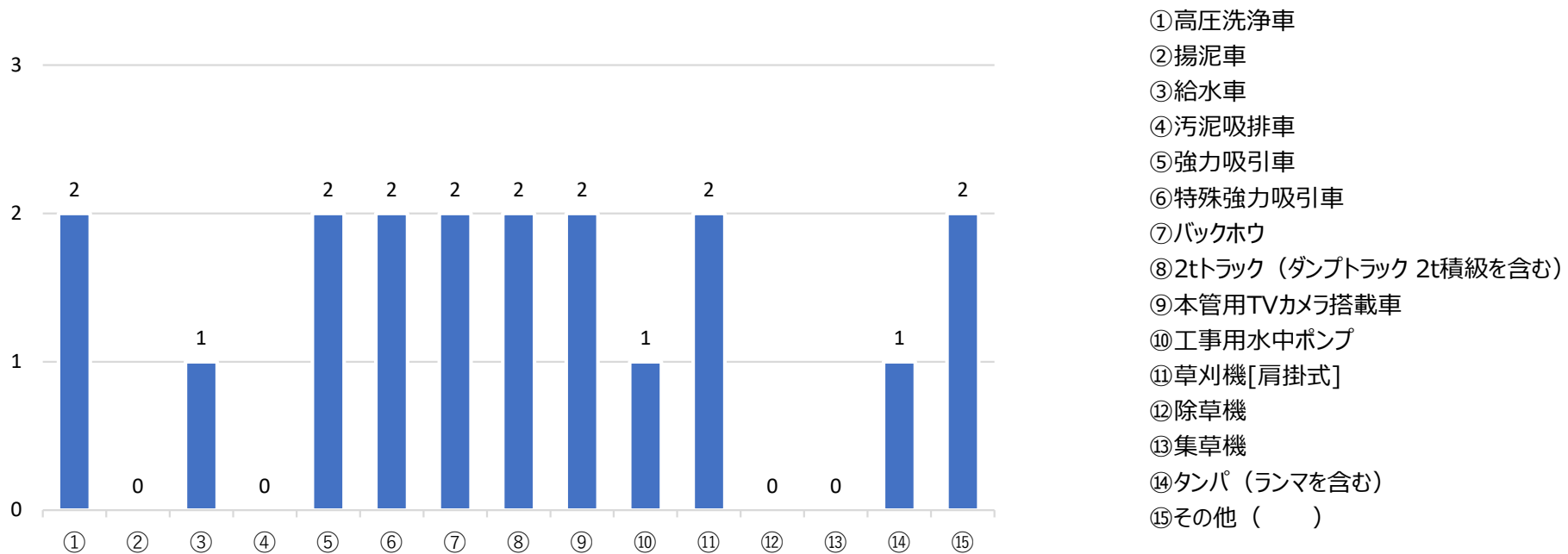
いずれの資格においても1社以上の回答が得られた。

回答結果

貴社において保有している機器についてご回答ください。

質問12

質問12：保有機器（企業数）



維持管理や点検調査で使用する機器については、1社以上の回答が得られた。

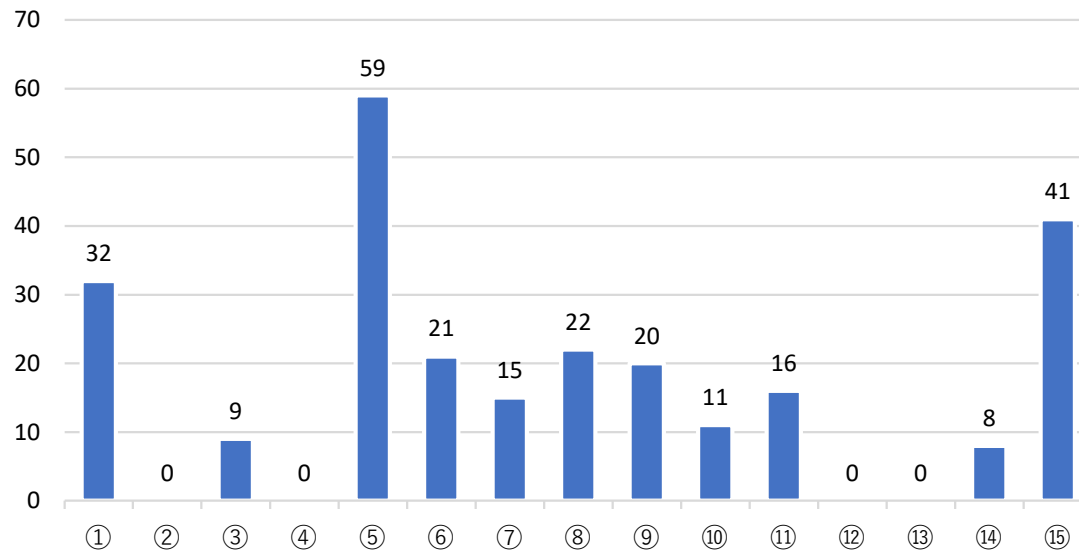
（揚泥車・汚泥吸排車については、用途としては強力吸引車等により対応可能）

回答結果 その他では、路面下空洞探査車、人送車がそれぞれ1社ずつの計2社より回答された。

貴社において保有している機器についてご回答ください。

質問12

質問 1 2 : 保有機器 (合計台数)



- ① 高圧洗浄車
- ② 揚泥車
- ③ 給水車
- ④ 汚泥吸排車
- ⑤ 強力吸引車
- ⑥ 特殊強力吸引車
- ⑦ バックホウ
- ⑧ 2tトラック (ダンプトラック 2t積級を含む)
- ⑨ 本管用TVカメラ搭載車
- ⑩ 工事用水中ポンプ
- ⑪ 草刈機[肩掛式]
- ⑫ 除草機
- ⑬ 集草機
- ⑭ タンパ (ランマを含む)
- ⑮ その他 ()

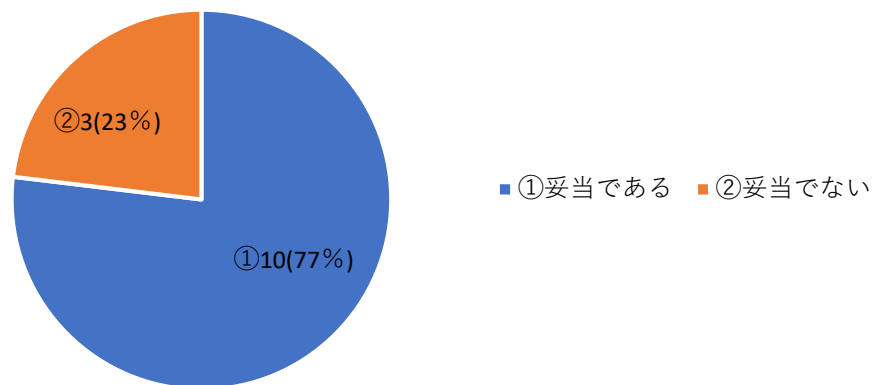
保有機器については、いずれの機器も十分な台数を保有している。
「⑮その他」の内訳は、路面下空洞探査車38台、人送車3台。

回答結果

本マーケットサウンディングにおいて、スケジュール（予定）について説明させていただきました。
スケジュール（予定）について

質問13-1

質問 1 3 - 1 : スケジュールの妥当性



「①妥当である」と回答した事業者は7割を占める結果となった。

回答結果

(質問13-1で妥当でないと回答した方) 回答を選んだ理由をご記入ください。

質問13-2

主 な 内 容

- ・公募資料が発表されないとJVの具体的な構成作業に入れないので、前倒しで（少なくとも3か月程度）発表して頂きたい（プロポーザル提案書作成にも時間がかかる）
- ・もう少し具体的な月単位でのスケジュールの公表を望みます。
- ・契約から事業実施までの引継ぎ準備期間が何か月間を予定されているのかが不明、説明会資料のスケジュールでは短いように見える。
など

その他、ご意見・ご要望等ございましたらご回答ください。

質問14

主 な 内 容

- ・対象業務ごとの事業金額を示してほしい
- ・技術基準等の見直しについて、説明会で口頭で説明された（要注意箇所28Km程度/年の法定点検）他、現在想定し得る範囲での他の項目（要注意箇所以外など）や枝線に関する数量や金額の早期に示してほしい
- ・JVの場合、甲型、乙型から選択できる方がよい
- ・具体的な資格要件を示してほしい
- ・統括責任者、副統括責任者は非選任（非常駐）か
- ・統括責任者、副統括責任者費用は積上げているか
- ・単純なコストダウンだけでなく民間事業者の適切な利益確保への配慮（適切なマネジメントフィーの設定やインセンティブ設計）や、適切なリスク分担の設定（物価変動、不可抗力、需要変動等）がなされた事業スキームを検討してほしい。特に、維持管理業務は役務的な要素が強く、直接的に人件費に影響するため配慮してほしい。
- ・持続的かつ効果的な事業運営を実現するためには、市が主導し市民や地元企業に対し、事業の取り組み内容を説明することが不可欠と考える。これまで地元企業が請け負ってこられた業務は、従来通り地元企業に担っていただくことを想定しているため、コンソーシアムによる独占等の心配はないということを地元企業にも十分理解いただくことが必要と考える。
- ・民側のリスク負担を明示してほしい
- ・公募時に開示される情報の内容
など

新潟市に対する、ご意見・ご要望等ございましたらご記入ください。

質問15

主 な 内 容

・新潟市として、今回の2事業（管路ウォーターPPP、処理場等施設ウォーターPPP）が終了する約10年後にどのような下水道事業を目指しているのかを示してもらえると、それを見越したより良い提案や意見を得られるのではないかと考える。（処理区の拡大や、管路と処理場の一体コンセッション、等）など

おわりに

ご回答いただきました民間企業の皆様につきましては、貴重なご意見を頂戴いたしましたこと、誠にありがとうございます。

ご回答いただいた結果について、結果を取りまとめた内容をご報告させていただきます。

今回のアンケート結果については、ウォーターPPPの事業範囲や公募資料作成での活用を想定しております。

また、今回いただいた懸念点や課題として考えている点、質問等につきましては、**令和8年8月末頃**に事業内容や公募資料（案）の公表・意見収集を目的とした説明会を予定しておりますので、そこで、本市としての考えや回答を示させていただく予定です。

民間企業の皆さまにおかれましては、今後ともご協力の程よろしくお願いいたします。